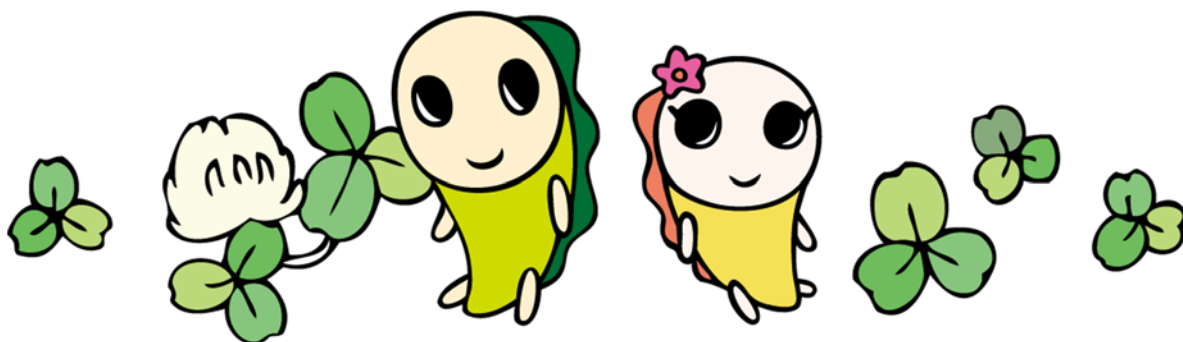


令和4年度

まちづくり活動助成

公開審査会資料



令和4年6月11日(土)区役所西棟6階第5・6会議室

杉並区都市整備部管理課

# 杉並区まちづくり助成（令和4年度）公開審査会プログラム

【日時】令和4年6月11日（土） 13:30～16:00

【場所】杉並区役所 西棟6階 第5・6会議室

◆ 開会のあいさつ 13:30

◆ まちづくりセミナー（びぎなーコース・セミナー）

進行 杉並区まちづくり活動団体助成専門アドバイザー

大戸 徹氏・松本 博行氏・三浦 春菜氏

◆ 公開審査会 14:30

◇審査会の進め方説明

◇応募グループの活動計画発表（発表10分・質疑応答10分）

	団体名	発表開始予定時間	資料ページ
①	西荻のこと研究所	14:35	1～8
②	まちとどうぶつたちのサークル	14:55	9～12

◇杉並まちづくり交流協会 活動報告 15:15～

◇審査 <休憩>（20分） 15:25～

◇審査結果の発表 15:45～

◇講評

杉並区まちづくり活動団体助成専門アドバイザー

大戸 徹氏・松本 博行氏・三浦 春菜氏

◆ 閉会のあいさつ 16:00

**※進行状況により開始時刻等前後することがございます。あらかじめご了承ください。**

杉並区 都市整備部 管理課

杉並区阿佐谷南 1-15-1 Tel. 03- 3312- 2111（内線 3503）

令和4年5月31日

杉並区長 宛

代表者  
氏名 松本 弘子

まちづくり助成金交付申請書

杉並区まちづくり助成要綱に基づく助成金の交付を受けたいので、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

団体名	西荻のこと研究所
	令和4年 4月 1日 ~ 令和5年 3月 31日
助成区分 (該当するものに○を付けてください。)	びぎなーコース ・ <u>すてっぴーコース</u> じゃんぷコース ・ 協議会助成金
助成金の使用目的 及び事業内容	1. 助成金の使用目的 まちづくりセミナーの開催（全2回） 2. 事業内容 西荻窪エリアの“西荻らしさ”をまちあるき調査「西荻大調査」を通じて再確認し、その結果をどのように活かしていくかを「まちづくりセミナー」で学びつつ、次世代のまちづくりに向けた提案をまち全体で共有します。
事業に要する総費用 予定額	130,000円
助成金交付申請額	70,000円
まちづくり協議会 認定年月日	年 月 日（協議会助成金のみ記入してください。）
添付書類	(1) 規約・会則（びぎなーコースのみ提出してください。） (2) 構成員の名簿 (3) 収支予算書 (4) 事業予定書

## 構成員の名簿

団体名称と	ふりがな 名 称	にしおぎ <b>西荻のこと研究所</b>	けんきゅうじょ
	事務所所在地 (事務所ある 場合のみ)	〒 所在地	Tel. Fax.
	ふりがな 氏 名	まつもと ひろこ <b>松本弘子</b>	
	住 所*〒 メールアドレス*		Tel. *
※代表者と異なる 場合のみ記入して 下さい。	ふりがな 氏 名	かりのみえ <b>狩野三枝</b>	
	住 所*〒		Tel. *
※記入欄不足の場 合は別紙を添付し て下さい。  ※名簿を添付する 場合は、「別添」 と記入して下さい。	氏 名	グループの役職	職 業 等*
		別添	
メンバー以外 の協力員等	西荻北銀座商友会、西荻東銀座会、善福寺川を里川にカエル会、 善福寺児童館を良くする会		
	株式会社西荻のこと		

《注意》すてっぷコースの申請書は、公開審査会で資料として配布します。

\*印の欄については非公開とします。

## 西荻のこと研究所 構成員名簿

令和4年5月25日現在

### 活動メンバー

氏名	グループ内の役職	職業等
松本弘子	代表	
福田倫和	会計	
野田栄一	監査	
奥秋亜矢	窓口担当	
奥秋圭	窓口担当	
後藤摩美子		
松岡美由起		
鈴木貢成		
狩野三枝		
石井祐樹		
平野亜紀子		
國重安沙		
柴田久美		
伊藤花織		
能登山明美		
原田遠		
井尾淳子		

## 収支予算書

### 《収 入》

内 訳	金 額
会 費	45,000 円 (年会費 3,000 円×15 人)
杉並区まちづくり助成金	70,000 円
他からの助成金	0 円
セミナー参加費	15,000 円 (500 円×15 人×2 回))
合計	130,000 円

### 《助成金に係る支出》

実績報告書の提出時に領収書を添付する必要がありますので、ご注意ください。

内 訳			費用合計金額
(1) 学習活動費	講師謝礼 (3 名×20000 円) (大学教授 2 時間講演予定)	60,000 円	61,000 円
	資料作成費 (コピー代)	1,000 円	
(2) 広報活動費			
(3) 事務運営・ 事業実施費	会場費 (2 回分)	9,000 円	9,000 円
			70,000 円

※上記の費用の考え方

- (1) 学習活動費：講師謝礼、資料作成、会場使用などに要する経費
- (2) 広報活動費：パンフレットやニュースの発行などに要する経費
- (3) 事務運営費：団体の維持運営に必要な消耗品・備品の購入、郵便などに要する経費
- 事業実施費：事業に必要な消耗品購入、会場使用などに要する経費

## 事業予定書

	※詳細に記入してください。必要に応じて、図表、地図、イラスト、写真等の添付や、印刷物等の資料を提出いただいても結構です。
	別添
	活動スケジュール（活動内容をご記入ください。フローチャートでも結構です。）
令和4年4月	活動メンバーミーティング（週1回）、メルマガ発行（隔週）
5月	活動メンバーミーティング（週1回）、メルマガ発行（隔週）
6月	活動メンバーミーティング（週1回）、メルマガ発行（隔週） 西荻茶散歩にて「西荻大調査（1）」開催 & 西荻まちづくりに関する展示 ヤングタウンミーティング開催
7月	活動メンバーミーティング（週1回）、メルマガ発行（隔週） <b>まちづくりセミナー（1）開催</b> 西荻窪駅100周年記念関連イベント開催
8月	活動メンバーミーティング（週1回）、メルマガ発行（隔週）
9月	活動メンバーミーティング（週1回）、メルマガ発行（隔週）
10月	活動メンバーミーティング（週1回）、メルマガ発行（隔週） 「西荻大調査（2）」開催
11月	活動メンバーミーティング（週1回）、メルマガ発行（隔週） 地域イベント参加
12月	活動メンバーミーティング（週1回）、メルマガ発行（隔週） <b>まちづくりセミナー（2）開催</b>
令和5年1月	活動メンバーミーティング（週1回）、メルマガ発行（隔週）
2月	活動メンバーミーティング（週1回）、メルマガ発行（隔週）
3月	活動メンバーミーティング（週1回）、メルマガ発行（隔週）

# 2022年度 事業予定書

## 1. 今年度の取組課題

住民の納得のもとにまちづくりを進めるために、

- ① 既存の商店会や町内会など、公の活動との関係を築き、
- ② こと研の活動をオープンにし、新しい人とつながりをつくって顕在化しにくい声を掘り起こし、
- ③ 実際のまちの魅力と課題を調査分析によって客観化し、
- ④ 行政と住民の対話の場をつくる。

## 2. 今年度の申請にかかる事業計画

西荻窪は中央線の沿線にある小さくて個性なお店が立ち並ぶ人気エリアです。近年、道路の拡幅計画や駅前再開発等、公的なまちの再編の動きがあり、西荻のまちに係るひとたちが今後のまちづくりの方向性を示す岐路に立たされています。そのため、このまちの現況を俯瞰し 改めて「西荻らしさ」を再認識するため、「西荻のまちのひとたち」による調査「西荻大調査」を行い、結果を広く共有しまちのビジョンに繋がります。

### □事業の目的

西荻窪エリアの“西荻らしさ”をまちあるき調査「西荻大調査」を通じて再確認し、その結果をどのように活かしていくかを「まちづくりセミナー」で学びつつ、次世代のまちづくりに向けた提案をまち全体で共有します。

### □対象エリア

JR 西荻窪（杉並区）界隈の道路及び沿道  
（主に北銀座通り、神明通り）

### □参加者 西荻のまちに係るひとたち

（住民、商店主、学生、来街者等）

### □調査の方法

「まちなかの居心地の良さを測る指標（案）」  
（国土交通省 都市局 まちづくり推進課）を調査ツールとして採用

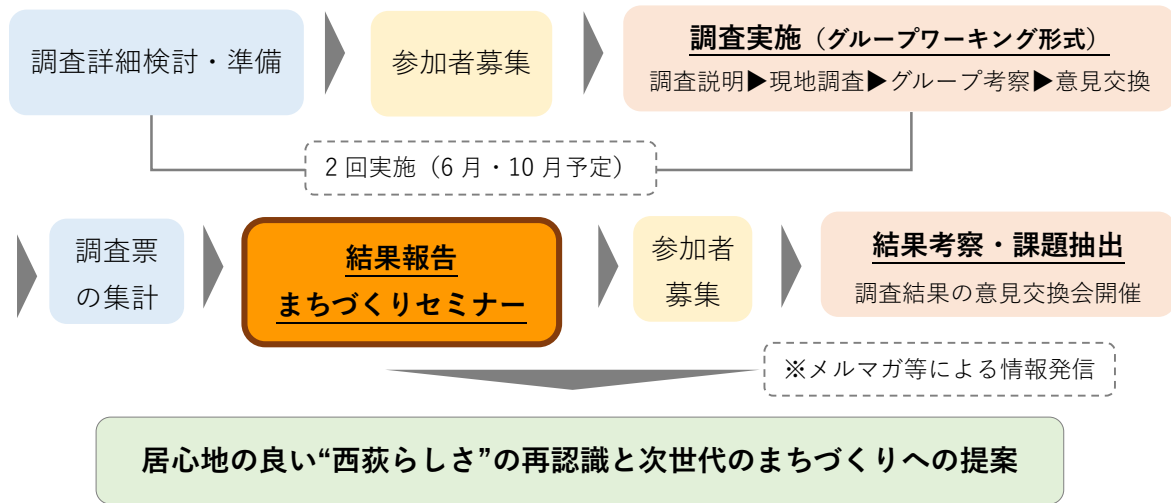
[https://www.mlit.go.jp/toshi/toshi\\_machi\\_fr\\_000009.html](https://www.mlit.go.jp/toshi/toshi_machi_fr_000009.html)

西荻に関わる多くの人たちが、まちなかを歩きながら簡易に現状把握し、地域の個性と魅力を引き出すために必要なこと、人々の活動があふれる空間にするに必要なことを検討します。





□事業の流れ



この調査のプロセスや結果を活かして、このまちに関わる人同士がまちのビジョンを共有し、その後、行政にも提案していきます。  
 (2023年1月以降、冊子にまとめ、地域で共有する機会を複数回設けた後、行政に提案)

□事業スケジュール

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11~12月	1月以降
	調査準備 参加者募集	調査集計 中間報告		調査準備 参加者募集		調査集計 結果報告	結果考察 課題抽出・共有
	調査実施 第1回	まちづくり セミナー1			調査実施 第2回	まちづくり セミナー2	まちづくり 提案



第1号様式（第6条関係）

令和4年 5 月 31日

杉並区長 宛

代表者  
氏名 山田 智子

まちづくり助成金交付申請書

杉並区まちづくり助成要綱に基づく助成金の交付を受けたいので、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

団 体 名	まちとどうぶつたちのサークル
事 業 期 間	令和4年 4月 1日 ~ 令和5年 3月 31日
助成区分 (該当するものに○を付けて ください。)	びぎなーコース ・ ■すてっぴコース じゃんぴコース ・ 協議会助成金
助成金の使用目的 及び事業内容	【使用目的】 ・年1~2回程度、マナーアップ教室や震災時のペット同伴避難等の勉強会の開催  【事業内容】 都立高井戸公園を中心に地域住民(動物と一緒に暮らしている人もそうでない人も)だけでなく、一緒に暮らしている動物、地域に生息する生き物、全てが快適に利用できる場づくり、まちづくりを目的とした活動。
事業に要する総費用 予定額	70,000円
助成金交付申請額	70,000円
まちづくり協議会 認定年月日	年 月 日 (協議会助成金のみ記入してください。)
添付書類	(1) 規約・会則 (びぎなーコースのみ提出してください。) (2) 構成員の名簿 (3) 収支予算書 (4) 事業予定書

## 構成員の名簿

団体名称と	ふりがな 名称 まちとどうぶつたちのサークル		
	-----		
事務所所在地 (事務所ある 場合のみ)	事務所 〒	Tel.	
	所在地	Fax.	
代 表 者	ふりがな やまだ ともこ 氏 名 山田智子		
	-----		
	住 所* 〒	Tel. *	
	メールアドレス*		
連 絡 先	ふりがな 氏 名		
	-----		
※代表者と異なる 場合のみ記入し て下さい。	住 所* 〒	Tel. *	
	メールアドレス*		
活動メンバー	氏 名	グループの役職	職 業 等*
	阿保 夕子	会員	
	井上 明子	会員	
	関 万葉	会員	
	ディチェザレ 朝子	会員	
	日影 春奈	会員	
	藤 裕子	会員	
	山田 智子	代表	
	渡邊 江里子	会員	
メンバー以外 の協力員等			

《注意》 すてっぷコースの申請書は、公開審査会で資料として配布します。

\*印の欄については非公開とします。

## 収支予算書

### 《収 入》

内 訳	金 額
会 費	0 円
杉並区まちづくり助成金	70,000 円
他からの助成金	0 円
合計	70,000 円

### 《助成金に係る支出》

実績報告書の提出時に領収書を添付する必要がありますので、ご注意ください。

内 訳	内 容	金 額	費用合計金額
(1) 学習活動費	イベント開催		57,000 円
	講師謝礼	25,000 円	
	講師交通費	10,000 円	
	会場費	10,000 円	
	資料印刷	6,000 円	
	雑費	6,000 円	
(2) 広報活動費			
(3) 事務運営・ 事業実施費	通信費	500 円	13,000 円
	消耗品	500 円	
	会議費（部屋代）	12,000 円	
合 計			70,000 円

※上記の費用の考え方

- (1) 学習活動費：講師謝礼、資料作成、会場使用などに要する経費
- (2) 広報活動費：パンフレットやニュースの発行などに要する経費
- (3) 事務運営費：団体の維持運営に必要な消耗品・備品の購入、郵便などに要する経費
- 事業実施費：事業に必要な消耗品購入、会場使用などに要する経費

## 事業予定書

活 動 内 容	<p>※詳細に記入してください。必要に応じて、図表、地図、イラスト、写真等の添付や、印刷物等の資料を提出いただいても結構です。</p> <p>都立高井戸公園を中心とした地域住民（動物と一緒に暮らしている人もそうでない人も）と、一緒に暮らしている動物、地域に生息する生き物全てが快適に利用できる場づくり、まちづくりを目的とした活動を行っていきます。具体的な活動内容を以下に示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防犯や子供の見守りを目的としたわんわんパトロール（犬の散歩時）とその普及活動</li> <li>・散歩時のゴミや犬のフン拾いなど地域のクリーンアップ活動とその普及活動</li> <li>・非常時のペット等に関する助け合いに向けた地域のネットワークづくり</li> <li>・マナーアップ教室や災害時のペットと一緒にの避難について講演等のイベント開催（年2回程度、犬やその他ペットを飼っている人対象、参加人数：30～50人程度、場所：久我山会館や都立高井戸公園）</li> <li>・非常時のペット等に関する助け合いに向けた地域のネットワークづくり</li> </ul>
活動スケジュール（活動内容をご記入ください。フローチャートでも結構です。）	
時 期	活 動 内 容
令和4年4月	第1回ミーティング
5月	第2回ミーティング
6月	第3回ミーティング
7月	第4回ミーティング
8月	第5回ミーティング
9月	第6回ミーティング イベント開催
10月	第7回ミーティング
11月	第8回ミーティング
12月	第9回ミーティング
令和5年1月	第10回ミーティング
2月	第11回ミーティング イベント開催
3月	第12回ミーティング

令和4年度 まちづくり助成応募団体一覧

コース	団体名	事業内容	備考
すてっぷ	西荻のこと 研究所	西荻窪エリアの“西荻らしさ”をまちあるき調査「西荻大調査」を通じて再確認し、その結果をどのように活かしていくかを「まちづくりセミナー」で学びつつ、次世代のまちづくりに向けた提案をまち全体で共有する。	2年びぎな一 3年すてっぷ 4年すてっぷ
	まちと どうぶつたちの サークル	都立高井戸公園を中心に地域住民(動物と一緒に暮らしている人もそうでない人も)だけでなく、一緒に暮らしている動物、地域に生息する生き物、全てが快適に利用できる場づくり、まちづくりを目的とした活動。	3年びぎな一 4年すてっぷ
びぎな一	空き教室で リモートワーク プロジェクト	地域で、学校で、ともにリモートワークを行う事業の創設・運営・伝播。 リモートワークを行いながら学校支援、地域活動を行う仕組みの創設・運営・伝播。	4年びぎな一
	Community Plus	子連れで利用しやすい飲食店情報など、杉並区内の子育てママを応援する地域密着型情報サイト運営および杉並区内の子育てママの悩み&ニーズ意識調査。	4年びぎな一
	上高井戸端	「この人に会えてよかったと思える仲間づくり、ここに住んでよかったと思えるまちづくり」を達成するために、コロナ禍でも実現可能な活動として「町あるき」を企画。歴史的建造物や旧道、玉川上水水路等を辿ることで地域の特色を知り、生産農家が広がり自然に恵まれた上高井戸地域の魅力を再発見し、参加者が体験を共有することで人と地域のつながりを創出する。	4年びぎな一
	まちナカ・ コミュニティ 西荻みなみ	「美容」を通して、多世代で支え合うまちづくりが目的。高齢者の暮らしに「美容」をとり入れ、「おでかけ上手」や「つながり上手」になり、高齢者もいつまでも地域の支え合いの一員として活躍する、人生100年時代の豊かな社会を目指す。	4年びぎな一